応募部門と各賞

■自由写真部門……テーマは自由
■ネイチャーフォト部門……自然風景や動植物、昆虫、水中写真など

賞＼部門	自由写真	ネイチャーフォト	入賞者全員に賞状および賞賞
フジコン大賞	1名		100万円
グランプリ	1名	1名	各50万円
金賞	5名	5名	各20万円
銀賞	15名	15名	各10万円
銅賞	20名	20名	各5万円
優秀賞	30名	30名	——

作品集、作品のプリントパネル（四切）

■フォトブック部門…複数枚の作品を1冊のフォトブックにまとめたもの

賞＼部門	フォトブック	入賞者全員に賞状および賞賞
大賞	1名	20万円
審査員特別賞	5名	5万円
優秀賞	10名	3万円
入選	20名	——

作品集、フォトブック無料券

審査員

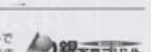
各部門の審査員（敬称略・順不同）および富士フイルム株式会社
■自由写真部門……田沼武能
■ネイチャーフォト部門……丹地敏明
■フォトブック部門……テラウチマサト

審査発表・入賞作品展示・表彰式

●平成25年コンテスト誌（一部）3月号、富士フイルムフォトコンテストホームページにて審査結果を発表します。全入賞候補者へは平成24年12月下旬頃までにご通知いたします。
●全国各地の富士フイルムフォトサロン他で入賞作品展を開催します。

応募形態

■自由写真部門　■ネイチャーフォト部門
作品はすべて銀写真プリント（印画紙）によるプリントでご応募ください。デジタルカメラによる作品も応募できます。スライドやデータでのご応募はできません。



●サイズ／六切（ワイド六切）～四切（ワイド四切）
●カラー、モノクロ可　●単写真のみ（組写真は応募できません）
●2010年1月1日以降に撮影された作品のみ受付付けます。
※**合成写真などは自由写真部門にご応募ください。**

■フォトブック部門
●表紙と中面が一体となって綴じられ、製本されているもの。
●印画紙が印刷用紙で出力され、お店またはインターネット経由で注文したフォトブックでご応募ください。（例：フォトブック スクエアやフォトブック デザインなど）
●グループ・写真クラブ・家族など複数名でテーマを決めて1冊にまとめたフォトブック作品の応募も受付付けます。（応募票にはグループ名や写真クラブ名と、代表者氏名をご記入ください）

※入賞作品展での展示用フォトブックは、原本保護のため複製した上で展示させていただきます。

第52回 富士フイルムフォトコンテスト応募規定

応募作品について

●応募作品は未発表のものに限ります。同一または類似作品が規模の大小に拘わらず、他のコンテストなどに応募中または応募予定、あるいは過去に入賞して画像が複製できる作品は応募できません。ただし、応募者本人の製作による市販目的のない出版物や本人のホームページに掲載した作品、審査のない写真展に出品した作品は応募できます。
●権利侵害等の責任は負いかねます。万一、第三者と紛争が生じた際は、応募者自身の責任と費用負担によって解決していただきます。
●応募者本人が撮影し、すべての著作権を有しているものに限ります。他人の名前を使用した場合は失格になります。

応募方法について

●1人、何部門でも、何点でも応募できます。
●同一原板から複数部門へ重複応募はできません。
●規定外のサイズや台紙に貼った写真は失格になります。
●使用フィルムや印画紙の銘柄に制限はありません。
●応募票の各項目はすべて楷書で記入し、氏名と題目には必ずふりがなを付けてください。
●応募票は作品の裏面に天地を同じ方向に貼付け、作品保護のため、**1枚すつ透明または半透明のビニール袋に入れてください。**（フォトブックは除く）
●フォトブックはフォトブック本体裏面に応募票を貼付けてください。
●1作品につき、1枚の応募票を記入漏れがないよう作品裏面に貼付けてください。

入賞について

●自由写真部門、ネイチャーフォト部門、フォトブック部門ともに1人1賞とします。
●応募規定に違反した場合、または入賞決定後でも類似や二重応募と主催者が判断した場合は、入賞を取り消すことがあります。
●入賞候補作品の原板（デジタルカメラの場合はオリジナルデータをCD-Rなどにコピーしたもの）は、ご通知次第、ご送付願います。期日までに到着しない場合は失格となります。
●全入賞作品の使用権は主催者に帰属し、プリント展示、出版物、宣伝広告、インターネットなどへ無償で使用させていただきます。

送付方法について

●1人で複数部門に応募する場合、同一封筒に入れて送っても結構です。
●送付中の事故や破損については、その責任を負いかねます。
●複数の応募者が同一場所で送付すると、受付・審査・返却などで誤認を生じる恐れがありますので、必ず各人ごとに送付してください。

作品の返却について

●選外作品はご希望により、ご返却します。応募票下欄「作品の返却を希望」を○で囲み、同封のおよび送料として**無記入の［1,000円分の郵便小為替］**を同封してください。複数部門に応募しても、同時応募の場合は1,000円分で結構です。
●個人作品をまとめての一括グループ返送はいたしません。
●返却は平成25年5月下旬までの予定です。あらかじめ、ご了承ください。
●返却不要の場合は審査終了後に処分となりますのでご了承ください。
●入賞の原板は、発表後1年経過した時点（平成26年5月末日）で撮影者に返却します。
●応募作品の取り扱いには十分注意しますが、汚れ、破損等、万一の事故に対する責任は負いかねますので、ご了承ください。
●住所が変更になった場合は、応募部門と新・旧の住所を「富士フイルムフォトコンテスト事務局」にご連絡ください。

その他

●富士フイルム株式会社および関係会社の従業員は応募できません。

第52回 富士フイルムフォトコンテスト応募票

〒□□□-□□□□　G
住所　都道府県　市郡　区

TEL　（　）
FAX　（　）
職業
メールアドレス（任意）　@
ふりがな
氏名　姓　名
グループ名・写真クラブ名
男・女　年令　才
使用カメラ（どちらかに✓印）
□フィルムカメラ（フィルム名：　）
□デジタルカメラ（カメラ名：　）
ふりがな
画題

ご応募部門を○で囲んでください。

○自由写真　○ネイチャーフォト　○フォトブック　□今回初めて作成した　□2回目以上経験あり

この作品を含めて同封された合計作品数をご記入ください。

自由写真	枚	フォトブック	冊
ネイチャーフォト	枚	合　計	

作品の返却（ご希望の場合は○で囲んでください）

○作品の返却を希望　1,000円分の郵便小為替を同封の上、左の点線の○を囲んでください。

●応募票は自作でもコピーでも結構です（ホームページにもご用意しております）。

［応募票の個人情報について］
1.応募票に記載いただく個人情報は、入賞通知・賞品などの送付・作品返却などコンテストの運営、および当社の商品やサービスについてのお知らせのために、必要な範囲で使用させていただきます。また、このため業務委託会社に情報を開示する場合があります。2.個人を特定することができないよう統計的に加工・分析した上で、利用させていただく場合があります。3.入賞発表、作品集、作品展に展示、広告に使用する作品などには撮影者の氏名や都道府県名を明示させていただく場合があります。

作品送付先
〒259-1143　神奈川県伊勢原市下糟屋1314番地　安田倉庫内
「富士フイルムフォトコンテスト」宛

お問い合わせは「富士フイルムフォトコンテスト事務局」TEL.045-476-2676（月～金 9:00～17:00／土・日・祝日を除く）
詳しい情報は　富士フイルムフォトコンテスト　検索　過去の入賞作品や、フォトブック作成のポイントなどもご覧いただけます。

官公数コード：60083267